

令和5年度 第36回愛知県高等学校総合文化祭

放送部門県大会 参加要項

- 1 目的 県内各高校放送部の日頃の成果を発表し、活動を研究し、生徒間の交流を深め、今後の校内放送活動の発展を目指す。
- 2 主催 愛知県高等学校文化連盟 放送専門部
- 3 後援 愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・知立市教育委員会・愛知県私学協会
- 4 日時 令和5年11月12日（日） 9時30分～16時30分
- 5 会場 知立市中央公民館（知立市広見3丁目1番地）
- 6 日程概略（変更の可能性もある）

9:30～ 9:50	受付
9:50～10:05	開会式（講堂）
10:10～	各部門発表（各会場）
14:15～15:15	部門別講習会（各会場）
15:30～	閉会式（講堂）
	成績発表・表彰・模範演技
- 7 参加資格 県内の高校1、2年または中等教育学校後期課程4、5年に在学し、校内放送活動に携わる生徒
- 8 開催部門 本大会は「第48回全国高等学校総合文化祭（岐阜大会）放送部門」の要項に準じて以下の4部門を設ける。

(1) アナウンス部門

- ① 郷土（愛知県内）の話題を高校生に伝える自作原稿とする。
- ② **発表**は、アナウンス原稿のはじめにエントリー番号、学校名、氏名を読むこと。
- ③ **発表時間**は学校名から原稿の終わりまで、1分30秒以内とする。
(エントリー番号は計時の対象としない。)
- ④ 発表は座りマイクで行う。

(2) 朗読部門

- ① 郷土（愛知県内）にゆかりのある作家の作品または郷土を舞台とした作品の中から原文の一部を選んで原稿とする。
- ② **発表**は、朗読原稿のはじめにエントリー番号、学校名、氏名、作者名、作品名を読むこと。
- ③ **発表時間**は本文のみで、1分45秒以内とする。
(エントリー番号、学校名、氏名、作者名、作品名は計時の対象としない。)
- ④ 発表は座りマイクで行う。

(3) オーディオメッセージ（AM）部門

- ① 郷土（愛知県内）の話題を高校生に伝える作品とする。
- ② ステレオ音声で構成された自校オリジナルの作品とする。
- ③ **発表時間は4分以内**とする。

(4) ビデオメッセージ（VM）部門

- ① 郷土（愛知県内）の話題を高校生に伝える作品とする。
- ② 自校オリジナルのビデオ作品とする。
- ③ **発表時間は4分30秒以内**とする。

※ アナウンス部門、オーディオメッセージ部門、ビデオメッセージ部門の「郷土」には、昨年度とは異なり「学校の話題」は含めないものとする。

9 規 格

(1) オーディオメッセージ（AM）部門

- ① ステレオ音声での収録すること。
- ② 作品はmp3形式とし、SDカード（標準）に保存すること。メディアには作品のみを保存し、ファイル名は「AM〇〇.mp3」とする（〇〇は学校名を入れる）。

(2) ビデオメッセージ（VM）部門

- ① 作品はmp4形式（H.264コーデック、アスペクト比16:9）とし、SDカード（標準）に保存すること。メディアには作品のみを保存し、ファイル名は「VM〇〇.mp4」とする（〇〇は学校名を入れる）。
- ② 作品本編の前後に5秒間、静止画によるテストパターン（学校名・タイトルを含め、形式は自由）を入れること。なお、テストパターンは発表時間には含まない。

10 留意事項

各部門とも、提出作品は他のコンクール等に参加していない作品とする。
アナウンス部門の原稿については、発表者自らが作成した未発表のものであること。

11 著作権等について

参加校、出演者、出品者等は、著作権、著作隣接権、肖像権、プライバシー等の権利者からの許諾が必要な場合は責任をもって所定の手続きを行うこと。

12 エントリー数について

- (1) アナウンス・朗読部門は各学校それぞれ2名までとする。
- (2) AM・VM部門は各学校それぞれ1作品までとする。

13 部門別講習会について

「アナウンス・朗読部門」「オーディオメッセージ部門」「ビデオメッセージ部門」の3つについて、審査員の先生を講師とした講習会を実施します。3つの講習会を同時にそれぞれ別会場で開催します。会場については当日のプログラムで確認してください。なお、会場の収容人数により、入場を制限する場合があります。

14 提出書類

(1) 10月16日(月)締切

ア 提出物

- ① 参加申込書

イ 提出方法

- ① 参加申込書ファイルのダウンロード

愛知県高等学校文化連盟放送専門部のホームページよりダウンロードする
(<http://aichi-housou.main.jp/cms/r5taikai/>)

- ② 参加申込書ファイルへのデータの入力

必要事項を入力する。電子データに校印は不要。

プログラム、結果発表への氏名掲載の可否について選択すること。

(否の場合は、学校名とイニシャルで表記する。)

- ③ 電子データの**送信**

ア. 申込書ファイル名 『〇〇高校申込書』とファイル名を変更する。

※〇〇の部分は自校名を入れる。

イ. 件名 『〇〇高校申込書』とする。

※〇〇の部分は自校名を入れる。本文は不要。

ウ. 送信先 **aichi.broadcast@gmail.com**

- ④ 参加申込書の印刷

上記②で入力した参加申込書を印刷し、**校印を押す**。

- ⑤ 参加申込書の**送付**

上記④で仕上げた参加申込書を次の送付先へ送る。

送付先 〒444-2204 豊田市鶯ヶ瀬町桐山1番地

愛知県立松平高等学校 松本和大 TEL 0565-58-1144

ウ 締切 メールについては、発送時刻が10月16日23時59分までであること。

書面等については、10月16日までの消印有効。

※ 参加申込書は「メールでの**提出**」と「書面の**送付**」の**2通りの提出が必要**。

※ 送付については**郵送、宅配便等の発送日が分かる手段に限る**。(後納は不可とする。)

(2) 10月30日(月)締切

ア 提出物

- ① アナウンス・朗読部門 **原稿各5部**

イ 提出方法

- ① 原稿用紙は「A4版400字詰め縦書き」を使用する。

最初の200字分を表紙とし、部門・学校名・氏名(作者・作品名)を記入する。

愛知県高等学校文化連盟放送専門部のホームページよりダウンロードしたものを
用いてもよい。(http://aichi-housou.main.jp/cms/r5taikai/)

その際は、部門・学校名・氏名(作者・作品名)は指定された枠に記入する。

- ② 用紙は、中央で山折りに曲げた後、冊子の状態(袋とじ)になるよう重ね、
右側をステープラー等で2箇所綴じる。

- ③ 参加者全員分を学校で1つにまとめて次の送付先へ送る。

送付先 〒444-2204 豊田市鶯ヶ瀬町桐山1番地

愛知県立松平高等学校 松本和大 TEL 0565-58-1144

ウ 締切 10月30日までの消印有効。

※ 送付については**郵送、宅配便等の発送日が分かる手段に限る**。(後納は不可とする。)

(3) 11月12日(日)大会当日提出

ア 提出物

- ① 番組部門企画書 (AM・VM参加校のみ。)
- ② AM・VM作品 (AM・VM参加校のみ。)

イ 提出方法

- ① 「番組部門企画書」を愛知県高等学校文化連盟放送専門部のホームページよりダウンロードする。(http://aichi-housou.main.jp/cms/r5taikai/)
- ② 必要事項を記入する。(著作権、著作隣接権、肖像権、プライバシー等の権利者からの許諾が必要な場合は責任をもって所定の手続きを行うこと。)
- ③ SDカード(標準)には、学校名を明記して部門ごとに1枚ずつケースに入れて提出すること。該当部門の作品のみを保存すること。
- ④ SDカード(標準)のバックアップの提出は求めないが、複数のPCで、再生可能か確認すること。

ウ 締切 受付終了まで。

15 問い合わせ先

愛知県立松平高等学校 松本和大 TEL 0565-58-1144 FAX 0565-58-3061

16 備考

- (1) 不明な点は事前に必ず顧問の先生が、問い合わせ先に連絡してください。
- (2) 他のコンテスト・大会等に出品した作品のエントリーは認めません。
- (3) 大会結果は「第48回全国高等学校総合文化祭(岐阜大会)放送部門」への参加推薦の参考資料とします。
ただし、高文連未加盟校は、推薦することができません。
- (4) 参加申し込みの後、やむを得ない事情で参加を取りやめる場合には、事前に必ず前項の問い合わせ先に連絡してください。
- (5) 昼食は各自で用意してください。昼食場所は当日のアナウンスに従ってください。
- (6) 令和6年度に行われるアートフェスタ(愛知県高等学校総合文化祭)について

ア 生徒実行委員を今大会参加校の中から同一校2名選出します。

年4回ほど行われる予定のアートフェスタ生徒実行委員会への参加(原則、土曜午後)、および当日の業務があります。参加申込書に、参加希望の有無を記入してください。(参加希望校が1校ではない場合、及び参加希望校が全くない場合は、当日くじにより選出校を決定します。)

イ 会場でのインタビューや舞台録画等を行う記録係も予定しています。

例年アートフェスタ要項が決まる中で人数などが固まってきます。現時点で係の人数などは未定です。参加申込書に、興味の有無を記入してください。興味があったとした学校には来年度改めて、事務局から連絡することがあります。(来年度決定する係の人数によっては希望に添えないこともあり得ますが、いまの段階で参加してみたいかどうかの意向をお伝えください。)

- (7) 健康(体調)管理に十分気をつけてください。

ア 発熱や、体調に懸念や不安がある場合は、来場を控えてください。

イ 大会参加時のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。ただし、感染防止対策としてマスクの着用が効果的な場面等においては、マスクの着用を推奨します。